



BUSINESS REPORT

第203期 中間報告書

2022年4月1日～2022年9月30日

株主の皆様へ

P.1

CLOSE-UP

P.3

連結決算の概要

P.4

株主様向け
ダイヤグラム作成教室について

P.5

会社情報

P.6



東武鉄道株式会社

証券コード：9001

株主の皆様へ、東武グループの概況についてご説明いたします。

取締役社長 **根津 嘉澄**



Q 当上半期の業績について教えてください

A 株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当上半期のわが国経済は、前期末に新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除されたこと等により、第1四半期においては持ち直しの動きが見られました。しかしながら、第2四半期に入り、再び感染拡大により感染者数は過去最大を記録する一方、政府や自治体による行動制限措置は発出されない中、感染拡大防止をはかりながら社会経済活動が進められました。また、緊迫する海外情勢の長期化や為替の急激な変動のほか、資源価格や物価の上昇、製品供給の制約も引き続き

当社グループにおきましても、引き続きコストコントロールを主体とした事業構造改革を通じて、**強靱な経営体質の構築を進めるとともに、感染症対策を継続しながら、需要喚起施策や新たな価値を創出するサービスの提供を行い、事業を推進**いたしました。

当上半期の連結業績は、営業収益は2,854億22百万円（前年同期比22.1%増）、営業利益は240億97百万円（前年同期比260.8%増）、経常利益は231億51百万円（前年同期比168.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は130億30百万円（前年同期比682.9%増）となりました。

Q 中間配当について教えてください

A 当社は、長期にわたる経営基盤の拡充のため、財務健全性に配慮しつつ、業績と経営環境を総合的に勘案しながら、安定配当を継続することを基本方針としております。

当期につきましては、新型コロナウイルスや資源価格等の上昇による影響により引き続き厳しい事業環境であるものの、本年5月22日をもって

東京スカイツリータウンが10周年を迎えたこと、また、本年11月1日に当社が創立125周年を迎えたことから、株主の皆様へ感謝の意を表し、中間配当につきましては1株あたり10円の普通配当に加え、5円の記念配当をあわせて実施することを決定させていただきました。

Q 今後の取組みについて教えてください

A 当社グループを取り巻く事業環境は大きく変容しており、感染症の影響やデジタル技術の進展により行動様式が変化していることに加え、環境問題に関する社会的気運の高まりなど、企業に求められるサービスや取組みについても日々変化しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により今後も出控えやインバウンドの回復動向等引き続き先行きが不透明である一方、事業環境の変化に対応しながら着実に利益を計上できる強靱な経営体質の構築を目指すべく、当社グループでは2022年度から2024年度までを対象に、コストコントロールを中心とした中期的な事業計画を策定しました。

この事業計画においては、「事業構造改革と事業推進体制の再編」に加え、「新たなビジネスモデルによる収益力の拡大」「社会課題をニーズと捉えた事業推進による収益拡大」の3つを重点戦略として事業を推進してまいります。

これからも、沿線の特長や経営資源を活かしながら、社会課題の解決を通じて、将来にわたって新たな価値を創造し、家族や地域社会の人々がお互いに助け合う「共助」を基盤とした「**人にやさしく 人と地域が共に輝きつづける社会**」を実現することで、社会に不可欠な企業集団となることを目指してまいります。

2023年7月15日、浅草～日光・鬼怒川方面をむすぶ

詳しくはこちら

新型特急 SPACIA X が登場!

スペース エックス



特急スペースの伝統を受け継ぎつつ、
車両デザインからインテリア、座席まで多様にアップデート。

愛称の決定にあたっては、当社の日光・鬼怒川エリアへの輸送の代名詞として
お客様に長年愛されてきた「特急スペース」の伝統を維持・継承するとともに、
新型車両に期待される役割を象徴した「X」の文字を加えることで、特急
スペースの正統進化を想起させるものとなりました。

カーボンニュートラルな運行

現行スペースと比べCO₂排出量を最大40%削減するほか、本特急列車運行の使用電力相当分を東京電力エナジーパートナー(株)のFIT非化石証書を活用したメニュー等を使用することでCO₂排出量実質「ゼロ」となる電力に実質的に置き換え、「国際エコリゾート日光」の実現に寄与します。

多彩なシートバリエーション



※画像はイメージです。

現行のスペースを継承しながらもより上質な空間となった個室をはじめ、全6種類のシートの中からお客様それぞれの旅行スタイルに合うものを選んでいただけます。

鉄道駅バリアフリー料金制度を活用し、駅設備のバリアフリー化を促進します



バリアフリー化促進(イメージ)

2021年12月に国が創設した「鉄道駅バリアフリー料金制度」を活用し、ホーム柵(可動式・固定式)整備をはじめ駅設備のバリアフリー化を促進することで、すべてのお客様により一層安全、安心で快適な鉄道輸送サービスを提供し、「人にやさしく 人と地域が共に輝きつづける社会」の実現を目指します。同制度の活用は2023年3月頃の開始を予定しており、料金は全線1乗車あたり10円を基本とし、旅客運賃に加算して収受いたします。なお、収受した料金は、駅設備のバリアフリー化促進に充当いたします。

詳しくはこちら



連結決算の概要

2022年度第2四半期 決算のポイント

運輸事業

行動制限がないことによる行楽利用の回復や、引き続き固定費の削減に努めたこと等により、営業収益は934億14百万円(前年同期比10.5%増)、営業利益は96億76百万円(前年同期比88.6%増)となりました。

レジャー事業

前期の落込みからの回復や旅行業における収益の拡大により、営業収益は821億42百万円(前年同期比155.4%増)、営業利益は83億22百万円(前年同期は45億76百万円の営業損失)となりました。

不動産事業

マンションの販売戸数の縮小等により、営業収益は226億71百万円(前年同期比35.5%減)、営業利益は50億96百万円(前年同期比40.0%減)となりました。

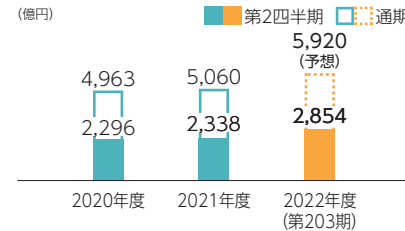
流通事業

百貨店業における前期の臨時休業による落込みからの回復等により、営業収益は813億65百万円(前年同期比8.3%増)、営業利益は6億69百万円(前年同期は31億96百万円の営業損失)となりました。

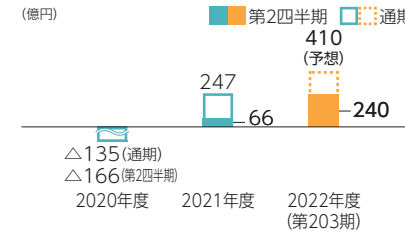
その他事業

営業収益は366億28百万円(前年同期比1.7%減)、営業利益は5億55百万円(前年同期比47.2%減)となりました。

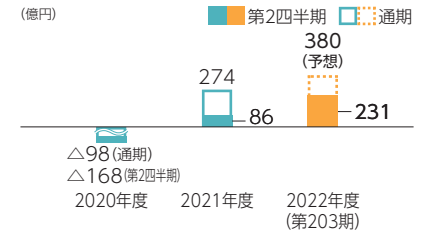
営業収益



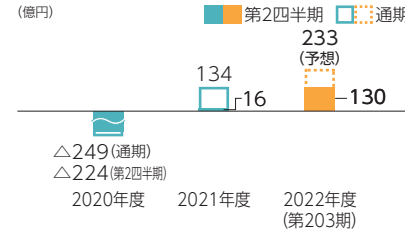
営業利益



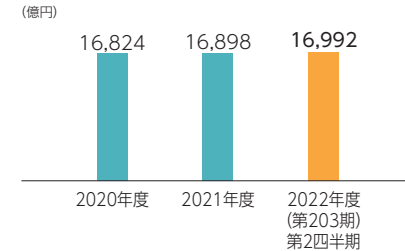
経常利益



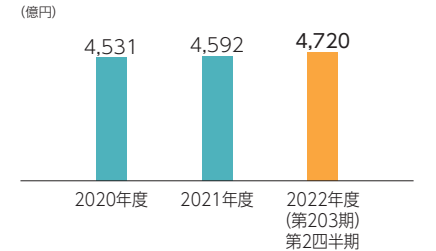
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



総資産



純資産



詳しくはこちら



当社グループでは、「事業構造改革と事業推進体制の見直し」の一環として、グループ会社の機能強化と効率化を目的に連結子会社を再編したことに伴い、第1四半期より、セグメントの区分を変更しております。これにより、前年同期比較については、変更後の区分にもとづいて記載しております。

株主様向けダイヤグラム作成教室について

事業内容へのご理解を一層深めていただくことを目的として、次のとおり開催いたします。

- ※ 新型コロナウイルス感染症の状況等により、内容を変更または中止させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。その場合は、当社ホームページ「株主様向け施設見学会」ページにご案内を掲載いたします。
- ※ 開催日10日前を目途に、開催の有無を判断させていただきます。

内容

ダイヤグラムとは、1日の列車の動きがひと目でわかるように線を使って表した図表のことです。鉄道運行の仕組みをご理解いただくため、ダイヤ作成の基本的なルールのご説明や、ダイヤ作成の体験を予定しております。同伴されるお子様も体験いただけるよう基礎的な内容となっておりますので、あらかじめご了承ください。



ダイヤ作成(イメージ)

開催内容	開催日	2023年2月18日(土)	予定時間	13:30~16:00
	開催場所	総合教育訓練センター(東武日光線 南栗橋駅より 徒歩15分)		

募集人数

同伴者様を含めて25名様 ●お申込み多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。

対象者

当社株主様(2022年9月30日時点で**100株**以上保有の株主様)

- 株主様お1人につき、同伴者1名様まで可。同伴者様は株主様でなくても結構です。
- 小学3年生以上の方がご参加いただけます。

参加費

無料(現地までの往復交通費は参加者様のご負担となります。)

応募方法

右記の二次元バーコードからご応募ください。

- 当社ホームページ「株主様向け施設見学会」ページから応募することもできます。

(<https://www.tobu.co.jp/ir/facilitytours/>)

- ご応募には、株主番号の入力が必要となります。

株主番号は、本誌同封の「配当金計算書」の右上に記載の9桁の数字です。

- はがき、電話でのご応募はできませんので、ご了承ください。

ご応募は
こちら▼



応募締切

2022年12月23日(金)
18:15まで

当選のご連絡

当選の発表につきましては、当選者様への連絡(2023年1月下旬発送予定)をもって代えさせていただきます。

※落選された方への連絡は

ございませんので、ご了承ください。

注意事項

- 諸般の事情により内容が変更または中止となる場合もございます。
- 当選した権利は他人へ譲渡することはできません。
- 当日は、マスク着用、検温等の新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施いたします。
- 本イベント用の駐車場は用意しておりません。公共交通機関をご利用のうえお越しください。
- 当日、当社にて撮影した写真等は、当社の広報活動において使用させていただく場合がございます。
- ご応募に際していただいた個人情報につきましては、本イベント実施のほか、議決権行使に関するご案内や株主様向けイベント等の情報提供のために利用させていただく場合がございます。

会社情報

会社概要 (2022年9月30日現在)

商号 東武鉄道株式会社
 設立年月日 1897年11月1日
 本店所在地 東京都墨田区
 押上一丁目1番2号
 資本金 1,021億3,597万1,747円
 従業員数 3,395名
 発行可能株式総数 4億株
 発行済株式の総数 2億981万5,421株
 株主数 6万5,214名
 事業内容 ① 鉄道事業
 ② 不動産事業
 ③ その他の事業

役員 (2022年9月30日現在)

【取締役】

代表取締役社長 根津 嘉澄
 代表取締役 三輪 裕章
 取締役 横田 芳美 山本 勉
 重田 敦史 鈴木 孝郎
 岩澤 貞裕 柴田 光義
 安藤 隆春 矢ヶ崎 紀子
 柳 正憲

【監査役】

常勤監査役 中嶋 直孝 杉山 知也
 監査役 茂木 友三郎 福田 修二
 林 信秀

【執行役員】

社長執行役員 根津 嘉澄
 副社長執行役員 角田 建一
 専務執行役員 三輪 裕章
 常務執行役員 横田 芳美 山本 勉
 重田 敦史 鈴木 孝郎
 吉野 利哉
 執行役員 岩澤 貞裕 吉田 辰雄
 田邊 哲也 福原 秀之
 眞島 朗 高月 京子
 中山 康二 志村 健
 衣川 裕司
 執行役員待遇 本保 芳明

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 配当金受領株主確定日 期末配当金 毎年3月31日/中間配当金 毎年9月30日

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社

公告の方法 電子公告

<https://www.tobu.co.jp/koukoku/>

株主優待乗車証

株式数	乗車証の種類	発行枚数		1,000株以上を3年間以上継続して保有いただいている株主様へのご優待*3(半年につき)
		9月末(基準日)	3月末(基準日)	
100株以上 200株未満	回数券*1	—	2枚	回数券 4枚
200株以上 600株未満	回数券	2枚	2枚	
600株以上 1,000株未満	回数券	6枚	6枚	
1,000株以上 2,000株未満	回数券	10枚	10枚	
2,000株以上 3,000株未満	回数券	20枚	20枚	
3,000株以上 4,000株未満	回数券	30枚	30枚	
4,000株以上 5,000株未満	回数券	40枚	40枚	
5,000株以上 5,800株未満	回数券	50枚	50枚	
5,800株以上 11,600株未満	定期券*2	1枚	1枚	
11,600株以上	定期券	1枚+	1枚+	
	回数券	50枚	50枚	

※1 1枚1乗車有効の電車全線優待乗車証(回数券式)

※2 電車全線優待乗車証(定期券式)

※3 当社の株主名簿において、過去3年間の全ての基準日(当該基準日を含む直近7回の基準日(3月31日、9月30日))に1,000株以上の株式を継続して保有し、株主番号が継続して同一である株主様に対し、過去3年間の基準日に保有していた最小株式数に応じて追加発行いたします。

株主ご優待券

株式数	発行数	
	9月末(基準日)	3月末(基準日)
100株以上 200株未満	—	1冊
200株以上	1冊	1冊

※株主ご優待券のご利用にあたりましては、お手元の株主ご優待券の記載事項をご確認ください。

※株主優待乗車証・株主ご優待券の有効期限につきましては、原則、6月発行分(資格確定3月31日)は12月末まで、12月発行分(資格確定9月30日)は翌年6月末までです。

「株主ご優待券」のお取扱いについて

ぜひご利用
ください!

東武商事

東武商事が運営するケンタッキー・フライド・チキンとドルコーヒーショップでご利用いただけるお買物優待券が追加になりました。

東武ワールドスクウェア

現在、東武ワールドスクウェアでは、お土産やお食事の内容充実にも努めております。株主様にもお買物やお食事を楽しんでいただきたく、園内のレストランやお土産店をご利用いただける「園内お買物券付きご優待割引券」に変更させていただきました。

会社法
改正により

株主総会資料が原則ウェブ化されます



主な変更点

- 当社ホームページへのアクセス方法等を記載した招集ご通知(以下、**通知書面**)をお送りします。
- 株主総会資料の全文は当社ホームページにアクセスすることで確認できます。
※議決権行使書は原則、今までどおりお送りします。
また、株主総会の議案に関する資料(株主総会参考書類)等についても引き続きお送りする予定です。
- 議決権を有する株主様を対象に通知書面をお送りします。
- ※株主優待や配当金関係書類は今までどおりお送りします。

開始時期

2023年
3月以降の
株主総会より

本制度について詳しくはこちら

<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/kaisyahou>



インターネットのご利用が困難で、今までどおり株主総会資料の郵送をご希望される株主様へ

書面で受領するための手続きを

(書面交付請求)

2023年3月31日までに完了するようお願いいたします

スケジュール

2022年9月1日
書面交付請求
受付開始

2023年3月31日
書面交付請求書
提出期限(必着)

2023年3月以降の
株主総会
電子提供制度開始

書面交付請求に関するお問い合わせ先

三井住友信託銀行 証券代行部

0120-533-600 受付時間 9:00~17:00
(土・日・祝日を除く)

ぜひQ&Aもご覧ください。

<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency>



Q 「書面交付請求」とは?

A インターネットを利用することが困難な株主様を保護するための手続きです。お申し出いただいた株主様には株主総会資料を書面でお送りします。なお、書面交付請求を行わなくても、URL等を記載した通知書面はお送りします。

Q 「書面交付請求」の受付期限は?

A 株主総会の基準日までにお申し出が必要です。

Q お手続き方法は?

A 証券会社にお申し出の場合は、保有銘柄の口座を開設している証券会社へお問い合わせください。株主名簿管理人へお申し出の場合は、書面での受領を希望される銘柄ごとに申出書類のご提出が必要です。

ご注意

一連のお手続きには費用がかかる場合があります。期限までにお手続きが完了しなかった場合は、その次の株主総会からお送りします。なお、書面交付請求は一定期間経過後に失効することがあります。

東武鉄道株式会社

〒131-8522 東京都墨田区押上二丁目18番12号



※「東京スカイツリー」及び「東京スカイツリータウン」は、東武鉄道(株)及び東武タワースカイツリー(株)の登録商標です。

この印刷物は、視認性が高く読みやすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

また、FSC®森林認証紙を用いて「森林資源の保全に、植物油インキを用いて「大気保全」に配慮しています。くわえて印刷に使用した電力(1,235kwh)は、バイオガス発電によるグリーン電力により賄うとともに、環境に配慮した資材と工場で印刷しています。なお、印刷用の紙に再生できますので、不要になった際は古紙回収リサイクルにお出ください。